

～おおいたの風～ Viento

2006Autumnビエント vol.14

特集

大分の「食材」彩発見 体にいい、マジメな食材が ここにあります

2006 大分県広報誌 季刊 Viento 秋号Vol.14

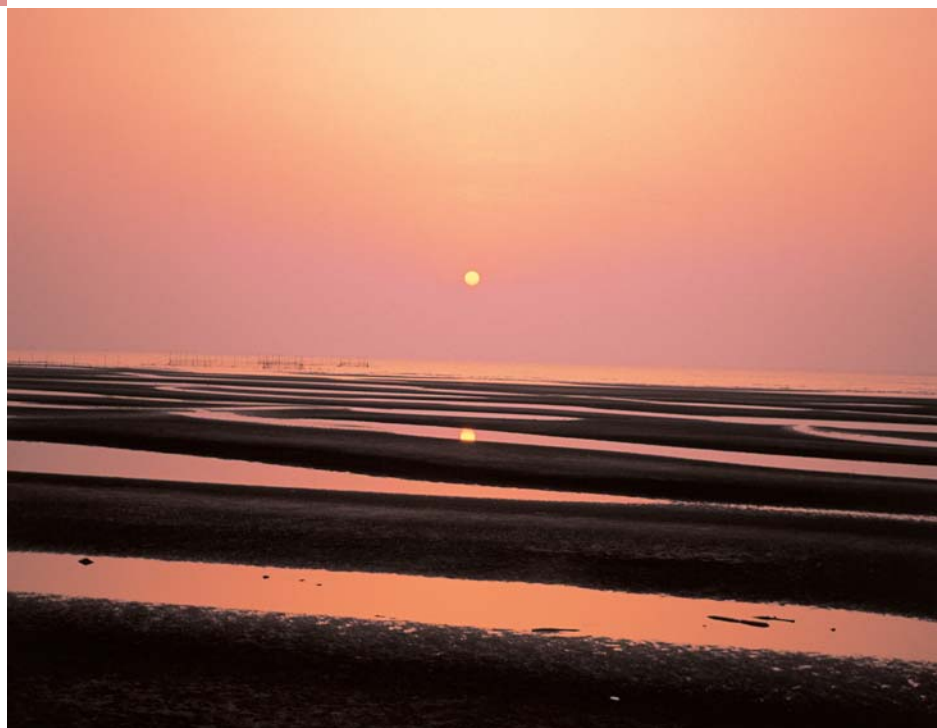
企画・編集 大分県広報広聴課 〒870-8501 大分市大手町3-1-1 TEL097-536-1111 平成18年10月 通巻105号 改題14号
装幀・撮影／竹内康訓 ■特集・取材・文／井上祐子 写真撮影／竹内康訓 ■デザイン編集／有田会社デザイン工房 ■印刷 株式会社エホクテクト



写真集「おおいたの色彩」は、大分県内の里の駅、道の駅、図書館などでご覧いただけます。また、巻末ハガキのアンケートにお答えの方に抽選で、5名にプレゼントします。

鴝色

鴝の翼の内側にある風切羽根の淡紅色
鴝の飛ぶ姿にのみその美しい色が見られ
江戸時代からこの色の名は使われていた
夕方には海や空は美しい鴝色に染まる



真玉海岸（豊後高田市）

©YUTAKA DESIGN CENTER

「日本の夕陽百選」に選ばれている真玉海岸の夕陽。
砂州模様の海に沈んでいく陽光は刻々と変化していく。

Viento(ビエント)は
スペイン語で「風」を意味します。
大分県は美しい自然に恵まれ、歴史や文化も豊かです。
先人の足跡や業績の上に新しい大分県をつくっている、
元気いっぱい風も吹いています。自由な発想と熱い
思いを持って躍動する人々や地域とともに、大分の魅
力をお伝えします。
発行回数:年4回(季刊)
配 布 先:里の駅・道の駅・銀行・郵便局・病院・
公民館・図書館 など

編集後記

今回の彩発見は「食材」。その地のあるがままの自然をきちんと理解し、地道な努力を重ねている人々から生まれてくる「食材」は、もちろん安心安全で、口にする
と体の隅々まで食材の持つ力が行き渡るのを感じました。
生産者の食材へのこだわりや愛情の深さ、新しいこと
へ挑戦していく姿にとっても感銘を受けました。世界を舞
台に活躍するホッケーの岩尾選手。ふるさと大分で頑
張るんだという強い思いが、体の奥底から湧き出るパワ
ーのように伝わってきました。

本誌に対する
ご意見、ご感想をお聞かせください。
送付先
〒870-8501 大分市大手町3-1-1
大分県広報広聴課 Viento係
Tel.097-536-1111(内線2095)
Fax.097-534-2230
大分県庁ホームページ
<http://www.pref.oita.jp/>